



RMX-1000 ファームウェア - 変更履歴

Ver.2.20 (2018 年 11 月 27 日更新)

- ✓ 製品の安定性を向上しました。

Ver.2.11 (2013 年 6 月 10 日更新)

- ✓ ごく稀に SCENE FX の ECHO を選択すると無音になってしまう不具合を修正しました。

Ver.2.10 (2013 年 2 月 7 日更新)

- ✓ REMIX-STATION 1000 Platinum Edition に対応しました。

Ver.2.01 (2012 年 11 月 29 日更新)

- ✓ RMX-1000 Plug-in バージョンアップに伴い、MIDI コードおよびMIDI ボタンタイプの変更を行いました。
- ✓ 詳細につきましては「REMIX-STATION 1000 のインフォメーションシート(取扱説明書正誤表)」をご参照ください。

Ver.1.31 (2012 年 7 月 25 日更新)

- ✓ BPM 表示部に NUDGE の効果量をパーセント(%)値で表示するようにしました。
- ✓ ISOLATE FX、SCENE FX において、一部のボタンの動作レスポンスが向上しました。
- ✓ SPIRAL UP/DOWN(SCENE FX)をかけた時に、音量が過大となる不具合を修正しました。
- ✓ BACK SPIN(RELEASE FX)の音の消え方を改善しました。
- ✓ OVERDUB(X-PAD FX)のQUANTIZE 動作の不具合を修正しました。

- ✓ X-PAD FX の LOOP モードの拍数制限をなくしました。
- ✓ 1BANK(4SLOT の合計)に設定できる音源は最大 16 秒です。

Ver.1.20 (2012 年 6 月 1 日更新)

- ✓ 本機と RMX-1000 Plug-in の MIDI 送受信の不具合を修正しました。
- ✓ RELEASE FX 使用中の X-PAD FX セクションのイルミネーション仕様を修正しました。
- ✓ ごく稀に出力音にノイズが発生する不具合を修正しました。